

すずらん苑 だより

平成28年8月1日
第321号

《発行所》
△苑 町地
△本 野番
△市 本番
△区 本番
〒866-0073
電話 0965-33-3813

短冊に願いを込めて

夏も本番になり、暑さがこみあげてくるようになった七月一日（金）に、室内レクリエーション（七夕飾り制作）を行いました。



初めに折紙を使って輪飾りや提灯などの飾り付け材料を制作しました。やる気に満ち溢れている利用者は、職員の説明を聞くより先に作業を進めておられました。なかなかうまくできなると苦戦されている利用者もテーブルに置いてあった見本作品を見ながら、ああでもない、こうでもないという真剣な表情で取り組まれました。



七夕飾りのメインとなる「短冊」は、江戸時代に寺子屋で学んでいた寺子たちが、習字が上達するのと同じく「短冊」に書かれたのが始まりといわれています。そして笹（竹）は、根強く、繁殖力も強く、風雪寒暖にも強い。また笹の葉の擦れ合う音は、神様を招くといわれ神聖なものとして扱われてきたといわれています。

その生命力と神秘性を兼ね備えた笹（竹）は昔から神事などにも使われるほどで、七夕の願いも神聖な笹（竹）に吊るすようになったということなのです。

利用者の書かれた短冊を拝見すると今の幸福を感謝される方、ご家族の健康を祈願される方、熊本と大分の震災後の復興を祈る方、様々な思いを短冊につづっておられました。最後に完成した七夕飾りを玄関と集会室前に飾り、天空のかあなたに思いが届くようお願いを込めました。

かわいい働き者



去る七月二十六日（火）竜北町から二頭のヤギが除草活動の為、来苑の運びとなりました。

名前は『チロル』と『ニア』です。暑さに負けず少しづつ移動しながら「ツツ」とおいしそうに除草してくれています。好きな草と嫌いな草があるようで、好きな草から食べています。



7月の誕生者



北岡君子さん



田中ツル卫さん



田中ハツヨさん



中村チツ子さん



長谷川健さん



山田多美子さん

食べながら糞を出している姿や『メエ、メエ』と鳴きながら働く光景に、癒しと安らぎを覚えます。二頭のおかげで『よし、明日も頑張ろう』と、力が湧いてきます。



すずらん苑の皆さん
かわいがってくださいメエ



七夕飾り制作 (1日)



救命講習会 (5日)



すずらん
写真館



散歩クラブ (19日)

本町アーケード



一日喫茶店 (12日)



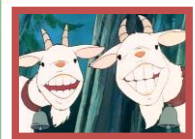
五中生徒職場体験
(12~14日)



7月誕生会 (20日)



高田夏祭り (30日)



苑広場

伸びた草はむ

ヤギ夫婦

詠み人 矢野 ミチ子

八月の行事予定

- ◇ 民謡クラブ 一日
- ◇ 室内レクリエーション 三日
- ◇ ショッピング 九日
- ◇ 嘱託医健診 十日
- ◇ 涼を楽しむ会(昼食) 十七日
- ◇ カラオケクラブ 十九日
- ◇ 民謡クラブ 二十二日
- ◇ 書道クラブ 二十三日
- ◇ 誕生会 二十四日
- ◇ 書道クラブ(自主練習) 二十五日
- ◇ カラオケクラブ 二十五日
- ◇ お楽しみ会 三十一日



《すずらん号の運行について》

◇ 通院や買い物など、八代市内に用事のある方々のために、市内巡回バスを1日3回運行しております。

〈運行時間〉 9:15 【嘱託医】
9:30 【市内】
13:30 【市内】

(土曜、日曜、祝日は運休いたします。)

◇ 当苑の見学を希望される方々へお電話下さいますと、送迎いたします。お気軽にお問い合わせください。

Tel 0965-33-3813